追加様式７

令和５年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町村名	課題の類型１	課題の類型２	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値		アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）
斑鳩町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	小中学校では、学校の環境整備など地域のボランティアの方に参加していただいているものの、学校・地域・行政の橋渡し役であるコーディネーター（行政職員や教員が担っている場合を除く）がいない。	地域のボランティアの方によるコーディネーターを、各小中学校に１名ずつ（計５名）配置する。	教員の業務負担軽減、学校運営を担ううえでの地域の方の当事者意識の向上	コーディネーター配置人数	0	人	5	0		R5年度では、斑鳩小学校と斑鳩南中学校において、学校運営協議会運用開始に向けた準備をすすめ、R6年度から運用予定である。同時に、学校・地域・行政間の円滑なコミュニケーションのためには、コーディネータの存在が必要不可欠と考えており、これまでの学校・地域間の関係や地域人材の現状整理を行ったが、発掘に難航しており、コーディネーターを配置することができなかった。